

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

令和2年度10月期学位授与試験（面接）

受験者心得

1 試験場及び試験日程等

(1) 試験場

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 小平本館（東京都小平市学園西町1-29-1）

※ 面接試験は東京地区試験場のみで実施します。

(2) 試験日程等

令和2年12月6日（日）

試験開始時刻は各受験者により異なります。各自の受験票に記載されている試験開始時刻の30分前までに、受付に集合してください。なお、やむをえない事情により遅刻、または欠席する場合には、「4 その他」記載の連絡先に必ず連絡してください。

2 携行品

(1) 受験票

試験会場の建物の入口で提示し、試験終了まで常時携行してください。（試験会場内に再入場する際にも提示が必要となります。）受験票を紛失したなどの場合は機構に連絡し（当日であれば受付時に申し出て）、仮受験票の交付を受けてください。

(2) 専攻の区分「美術」で面接試験を受ける者は、試験当日、「申請時に写真を提出した作品の実物」、「ポートフォリオ」及び「制作ノート」を必ず持参してください。なお、作品の実物が持参に適さない形状である場合は、それに代わる作品の実物（学位授与の申請前1年以内に制作された作品に限ります。）を必ず持参してください。その際には、事前に当機構までお問い合わせください。

※ 専攻の区分「演劇」で面接試験を受ける者は、試験当日、これまでに関わった演劇作品に関する資料を持参することができます（紙媒体・写真に限る）。

3 試験当日の注意事項

(1) 一般的事項

- ① 試験場では、すべて係員の指示に従ってください。指示に従わないときは、退場を命ずることがあります。
- ② 試験を受験しない者は、不合格となります。
- ③ 試験場では、車両の入構規制を行っており、原則として車両の乗り入れはできません。電車、バス等の公共の交通機関を利用してください。
なお、作品の搬入のために業者等の車両を利用することは可能ですが、駐車場はありません。
- ④ 試験会場の建物内での飲食・喫煙は原則禁止しています。ただし、試験時間外に限り、水分補給のためペットボトル及びボトル缶（ふた付き）に入った飲料は飲むことができます。
- ⑤ 試験場に受験者以外（付き添い者等）は入場できません。

【裏面に続く】

(2) 試験室への入室等

- ① 受付を済ませた後、係員が受験者控室へ誘導しますので、指示があるまで待機してください。なお、試験時間は、若干前後することがありますので御承知おきください。
- ② 試験開始時刻より 30 分を超える遅刻をした場合は、受験できません。交通機関の事故等の理由による遅刻の場合は、事故等を証明するものを必ず持参し、係員に申し出て指示を受けてください。
- ③ 携帯電話やスマートフォンなど音の出る機器は、受験者控室に入室する前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。

4 その他

- (1) 試験会場に災害等の不測の事態が生じた場合、試験実施に関する情報を Twitter に掲載いたします。

ユーザー名：独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構

ユーザーID：@NIAD_JPN

Twitter のアカウントに個別のご意見やご質問をいただいても、原則として回答いたしません。

また、Twitter は即時的に情報を連絡するための手段として用い、試験延期などの場合には、後日詳細を当機構ウェブサイトに掲載いたします。

※ Twitter のアカウントをお持ちでない方も、当機構ウェブサイトのトップページから閲覧いただけます。（トップページ右側のバナーをクリックしてください。）

- (2) 不測の事態等、緊急の連絡を要する場合には、以下へ連絡してください。

【令和2年12月4日（金）までの期間】

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 管理部 学位審査課

電話 042-307-1550

受付時間 9時00分～12時00分、13時00分～17時00分

（土曜日、日曜日及び国民の祝日を除く）

【令和2年12月6日（日）】

東京地区試験場 試験実施本部

電話 080-3913-1165

受付時間 9時00分～16時30分

上記のほか、12月5日（土）17時00分までは、メール（gakui.siken@niad.ac.jp）での連絡も可能です。